

胃がんリスク検診（ABC検診）問診票

●ABC検診とは

血液検査による胃がんリスクを分類して評価する検診です。胃がんそのものを見つげ出す検査ではありません。

●評価方法

ヘリコバクター・ピロリ菌による感染の有無（ヘリコバクター・ピロリ I g G 抗体検査）と胃粘膜の萎縮度（ペプシノゲン検査）を組み合わせ、A・B・C・D の4群に分類して評価します。

●結果について

検診の結果、すぐにヘリコバクター・ピロリ菌の除菌治療を行うことができません。まずは内視鏡検査（胃カメラ）を行い、治療の必要の有無を判断します。

★次の状態の方は、胃がんリスク検診（ABC検診）の対象となりません。

該当項目に○印をしてください。

- ① 明らかな上部消化器症状のある方（ ）
- ② 食道、胃、十二指腸疾患で治療中の方（ ）
- ③ 胃酸分泌抑制薬の中で、プロトンポンプ阻害薬服用中の方（ ）
- ④ 胃切除後の方（ ）
- ⑤ 腎不全の方（ ）
- ⑥ ピロリ菌除菌をされた方（ ）
- ⑦ 免疫不全・低下の状態、又は免疫抑制剤を服用している方（ ）

※不明なことについては、直接お問い合わせください。

私は、上記説明を理解し、胃がんリスク検診（ABC検診）を受ける

ことに同意します。

平成 年 月 日

氏名（本人自署）

三好ヶ丘メディカルクリニック